

千剣連だより

発行：(-財) 千葉県剣道連盟 広報委員会 〒263-0024 千葉県稻毛区穴川2-3-20

TEL. 043-285-4331

FAX. 043-285-4333

第56回関東七県対抗剣道大会



7月24日・神奈川県立武道館

監督 岩井 啓能
選手 先鋒 団末 杏菜（千葉市）
次鋒 鷹見由紀子（成田）

六将 中川久美子（君木）
五将 佐藤 弘隆（千葉市）
四将 小谷 明徳（館山）
三将 蒜田 直人（夷隅）
副将 染谷 恒治（柏市）
大将 重松 公明（千葉市）

第56回関東七県対抗剣道大会が7月24日神奈川県立武道館で行われました。

千葉県チームの5連覇が期待される中、緊張した面持ちで会場入りした選手団に川畑会長より「昨年までの成績は結果としてとらえ、選手全員が全力を尽くせば結果はついてくる」との激励を受けチーム一丸となつて試合に臨みました。予選リーグの第2組は栃木県・茨城県・千葉県・神奈川県Bの4チームで、初戦は神奈川県Bと対戦し3対1で勝利し続く2試合目は栃木県を4対1の大差で破り、3試合目の茨城県を6対1と圧勝し、決勝戦に進出しました。決勝戦は埼玉県と対戦し、三将の蒜田選手が2本勝ちで勝負を決め結果4対1で快勝し、5連覇の偉業を成し遂げた。予選リーグでの染谷選手が炸裂させた完璧なまでの面技3本や決勝戦で中川選手が見せた村山選手に放った華麗な面すり上げ面等に会場がどよめき、本県選手の圧倒的な強さを他県に示す事のできた大会であった。この勢いを持つて国体関東ブロック・国体等で益々活躍されます事を願つております。また今後とも選手強化事業等へのご支援ご協力をお願ひ申し上げ大会報告とさせていただきます。

監督 岩井 啓能
記

第56回関東七県対抗剣道大会

各種大会・講習会等報告

審査会報告

東日本中央講習会伝達講習会

4月9日・県武道館

講師 渡邊誠一郎 植村宏 染谷恒治
受講生 73名

第8回全日本都道府県対抗女子剣道大会 千葉県予選

4月16日・県武道館

結果 次鋒 染谷千奈美(千葉市)
大将 鈴木 汐莉(君・木)

第112回全日本剣道演武大会

5月2日～5日・京都市

参加者 剣道 101名

居合道 27名
杖道 2名

剣道錬士(5月6日)

5月21日・県武道館

第52回千葉県剣道演武大会

4月17日・県武道館

参加者 剣道 330名

居合道 34名
杖道 21名

第64回全都道府県対抗剣道優勝大会

4月29日・大阪市

選手 先鋒 白鳥 涌也(東海大浦安高)
次鋒 菊池 竜成(順天堂大学)

剣道六段(京都4月29日)

五将 山内三士郎(柏市)
中堅 軽米 拓磨(君・木)

三将 山本 大喜(夷隅)
副将 林 佐登美(柏市)

結果 三回戦敗退
大将 杉山 薫(松戸)
鈴木 順(千葉)
小川陽一郎(千葉)

剣道七段(京都4月30日)

小川 健太(居合道)
前田 稲(佐倉)

岩下 智久(千葉)
小宮 昌樹(館山)
時友 聰朗(佐倉)
長谷川 章(浦安)

合格者名簿

藤田 直人 40(夷隅)
田宮 実 52(習志野)
大塚 隆史 55(柏)
跡邊 隆 62(長生)
平宅 武司 63(市原)
佐藤 潔 64(長狭)
棚澤堅太郎 68(習志野)
前田 稲 74(佐倉)

剣道教士(5月6日)

寺田 直人 40(夷隅)
吉田 正道 54(市原)
大塚 隆史 55(柏)
橋本 浩徳 55(長生)
塩崎 敏朗 62(千葉)
平宅 武司 63(市原)
能城 政美 63(千葉)
日高 靖輝 70(我孫子)

剣道六段(愛知5月14日)

山崎 淳一 33(松戸)
安藤 一博 36(君・木)
佐久間康裕 41(君・木)
前田 美絵 43(八千代)
前田 美絵 43(佐倉)
手塚 美佳 41(千葉)
西野 智彦 37(佐倉)
高橋 慶弘 37(千葉)
岩瀬 光洋 46(夷隅)
野口 康仁 47(千葉)
三宅 徹 48(市川)
白鳥 英雄 52(千葉)
小畠 勢也 52(成田)
大角 到 58(我孫子)
大角 到 58(我孫子)
田中 朝治 65(千葉)
宮崎 充正 73(千葉)
中村 稔 74(我孫子)

剣道六段(愛知5月15日)

山崎 淳一 33(松戸)
安藤 一博 36(君・木)
佐久間康裕 41(君・木)
嘉瀬 和志 45(山武)
新谷 耕治 55(八千代)
野澤 秀寿 62(千葉)
濱谷 宏 68(船橋)
宍戸 裕幸 65(柏)
渡邊 正男 73(成田)

参加者 58名

結果	優勝	染谷千奈美(千葉市)
準優勝	森 奈々実(館山)	
第三位	岡末 杏菜(千葉市)	
川崎 沙月(千葉市)		

7月2日・県武道館

第45回千葉県女子剣道選手権大会

6月11～12日・三重県
受講者 12名

居合道地区講習会

6月4～5日・勝浦市
受講者 武藤 隆雄
小山 豊
鈴木 剛

第54回中堅剣士講習会

6月8～12日・奈良市
受講者 青木 正彦
鈴木 剛

千葉県女子剣道選手権大会入賞者

女子	先鋒 国末 杏菜(千葉市)
中堅	鷹見由紀子(成田)
大将	中川久美子(君・木)
男子	87名
女子	37名

7月16日・県武道館

全剣連派遣講師講習会

講師 氏家 道男
受講者 93名

第8回全日本道府県対抗女子剣道大会

7月16日・東京都

監督 秋葉知恵子(成田)
選手 先鋒 豊島穂乃花(東京学館浦安高)
次鋒 染谷千奈美(千葉市)
中堅 鈴木 沙莉(君・木)
副将 中川久美子(君・木)結果
大将 千葉まり子(松戸市)
2回戦敗退監督 秋葉知恵子(成田)
選手 先鋒 豊島穂乃花(東京学館浦安高)
次鋒 染谷千奈美(千葉市)
中堅 鈴木 沙莉(君・木)
副将 中川久美子(君・木)結果
大将 千葉まり子(松戸市)
2回戦敗退居合道七段(三重6月10日)
氏平 憲正・44(居合道)

平成二十八年度(下半期)月例稽古指名元立ち名簿

10・11月指定

石井 外三郎(千葉)

住母家 具夫(匝瑳)

杉山 良治(長生)

飯田 政雄(香取)

関口 一眞(君・木)

吉田 修(長狭)

伊藤 幸夫(匝瑳)

大橋利之(館山)

竹田 徹(習志野)

中村 充(成田)

藤沼 文郎(市川)

川名徹也(安房)

土井 靖(山武)

上野 勝(市原)

川邊 慎一(佐倉)

君塚 隆(夷隅)

小林 尚夫(成田)

濬川俊夫(習志野)

吉野 浩仁(夷隅)

熊切隆夫(長狭)

野村 秋弘(長狭)

半谷 好弘(跳子)

久間 正剛(夷隅)

秋葉 知恵子(成田)

12・1月指定

田山 道徳(市原)

三橋 勝美(長生)

川野 雅英(八千代)

田丸 和弘(君・木)

弓能家 雅宣(長生)

須合 康二(匝瑳)

川末 杏菜(千葉市)

大木 康祐(山武)

第三位 川崎 沙月(千葉市)

田名 由美(旭)

軽米 満世(君・木)

大木 康祐(山武)

川崎 沙月(千葉市)

田丸 和弘(君・木)

川崎 沙月(千葉市)

須合 康二(匝瑳)

川崎 沙月(千葉市)

大木 康祐(山武)

川崎 沙月(千葉市)

田名 由美(旭)

「君津木更津剣道連盟の紹介」

君津木更津剣道連盟会長 関口一眞

当地域は、東京湾に面した内房エリアで、富津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市の4市からなる君津圏域になります。臨海部は京葉工業地帯の南端あたり、南袖、君津、富津に至る重化学工業等が立地しており、内陸部の後背地に住宅地が開発され発展してきた地域ですが、平成9年のアクアライン開通を契機に南房総の玄関口として、アウェレット等の大型商業施設の開設や豊かな自然環境を活かしたレジャー施設や観光農業の拡大、対岸の大都市からの通勤圏として注目されるなど賑わいを見せおり、圏域全体の人口は約32万8千人となっています。

当連盟は、千葉県剣道連盟の発足に伴い、昭和28年10月に「君津支部」として発足以来、「君津木更津支部」を経て、現在に至っています。「君津木更津」の由来は、旧郡部の名称である「君津郡」と郡部に在つて唯一市制が施行されていた木更津市を併せて「君津木更津」と称し、これを連盟の名称としております。

現在の行政区画は、前述のとおり4つの市域にわたりますが剣道連盟としては、発足以来、君津圏域を一つの組織として運営してきた伝統を引き継ぎ、会員相互が一致協力して連盟の運営にあたっております。

当圏域と剣道の先達との縁は深く、幕末から昭和にかけて、直新陰流第15世山田治朗吉氏（木更津市下郡）、不二心流第5世三沢得太郎氏（君津市貞元）、現講談社を創立した野間清治氏は、父母ゆかりの地である飯野村（富津市飯野）に道場「野間館」を寄贈し剣道の普及に尽力されました。また、中野八十二先生が野間道場の派遣により、木更津中学校（現木更津高等学校）に赴任された等々、先人の遺徳が脈々と息づいております。

稽古については、それぞれの地域で、主に青少年指導団体を主体として、小中学校の体育館、公民館などで定例的に行われており、中には、高校や大学に向いて稽古している会員もいます。連盟としての定期稽古は、木更津市民体育館剣道場において、毎週火曜日、木曜日の夜間（18：00～21：00）、土曜日の午後（15：00～17：00）に実施しています。火・木は、日本剣道形、相互に切り返し、基本の打込みで体をならし、稽古に入ります。毎回総勢30名～50名が参加しております。盛況です。（写真 右・菅野安男先生 左・川島昭一先生、今年米寿の両先生には、率先垂範、日々精進されておられます。）

年間行事の主なものは、級審査（1級～6級）を年4回、3段以下の審査会を年2回実施しております。級審査会年4回の内、2回は、3段以下審査会と同日開催とし、順番に委嘱し、3段以下の指定審査員にも協力を仰ぎ審査体制を整えています。立ち合い等の人員は、中学校剣道部顧問の先生方にお願いしております。

また、連盟事業として、千葉県剣道連盟主催の大会・講習会への参加費の負担、全国大会等に出場する選手への激励金の贈呈、圏域内の小・中・高校生、地域等の各剣道大会開催経費への補助金の支出等を通じて、剣道发展への環境の醸成に努めています。

クロスオーバー (地区剣連通信)

等の団体戦、個人戦があります。出場資格は、従来5段まででした。が、今年度からは、段位の制限は撤廃致します。

12月には、第1土曜日に、忘年稽古会を開催しています。稽古会終了後、懇親会を開催し、その年の総括として、高段者審査会合格者の祝い、その他剣道大会に関わる成績披露等をしながら会員相互の親睦を深めております。（集合写真は27年12月忘年稽古会）

年末年始には、31日から元旦にかけて、千葉県立木更津高等学校において会員有志による越年稽古会が行われます。正月2日には、朝7時から、連盟主催の初稽古会を千葉県立袖ヶ浦高等学校体育館で行い、参加者は小学生から一般まで、200名を超えております。



川島・菅野両先生



忘年稽古会

編集後記

梅雨明けと共に猛暑。

夏期行事も、多々のなか、剣友の皆様の御健勝をお祈り申し上げます。

広報委員会 野口栄男・野田初子・須賀康二
青木薫弘・時村尚孝